



2020 SHASEN NEWS 夏号



2020年8/23(日) 浅田政志がやって来る！

本校で写真を学び 2009 年に木村伊兵衛写真賞を受賞。現在は東京を中心に雑誌や広告、CD ジャケットも撮影されていました。今年の 10 月には映画化されるなど、幅広く活躍中です！そんな浅田さんが 8 月 23 日のオープンキャンパスに特別ゲストとしてお越しくださいます。当日は、学生時代のことや、プロの写真業界、写真集「浅田家」についてお話ししていただく予定です。そして、浅田さんならではの撮影レクチャーも行います！是非、お越しください！



©MASASHI ASADA 「浅田家」



新作「私の肖像」
2020年9月
写真家 内倉真一郎
赤々舎より出版！

宮崎県で写真館を経営しながら国内外で写真家活動を行っている卒業生がいる。彼の口癖は「24時間写真家でいるために」カメラが彼なのか、彼がカメラなのか、その境界線すら、彼には必要がないのかも知れない。エネルギーに溢れた彼の新作が9月に赤々舎から発表される。それと合わせて東京では9月に、大阪では11月に個展が開催される。全身で作品のエネルギーを感じる為に秋に向けて私達もエネルギーを溜めておこう。

写真表現コース担任 田中一泉



写真家 内倉真一郎 1981 年宮崎県生まれ。

日本写真映像専門学校卒業後、六本木アートプラザスタジオに勤務。その後独立し現在は宮崎県にて活動。主な受賞歴に Nikon ユーナ 21 コニカミノルタフォトプレミオ受賞、7th EMON AWARD グランプリ受賞、Canon 写真新世紀佳作を 3 回受賞し 2018 年に優秀賞を受賞する。

また、海外では Wonder Foto Day キュレーター賞を受賞。

美術館所蔵では清里フォトアートミュージアムにて作品が 19 点永久所蔵される。

展覧会では、東京、大阪、京都で個展を開催。

海外では Paris、中国（北京・寧波・大理）台湾（台北・台中）にて幅広くアートフェアの出展や個展を開催する。

映像クリエイション学科 卒業制作に向けて本格始動！



映像クリエイション学科の卒業制作はとにかくスペシャル！毎年恒例行事として、映画・テレビ製作コースは天王寺にある大型映画館「あべのアポロシネマ」の大スクリーンで上映、舞台製作コースは、あべのハルカスにある「近鉄アート館」での上演と、学校の卒業制作としてはめったに聞かない公開環境。そのため、学生たちもその公開には 1 年がかり。毎年春から企画会議を進めているのです。今年度も早く、卒業制作会議が始動。何度も議論が繰り広げられています。今年度は新型コロナウイルスの影響で、ここまで例年通りに開催されるかわかりませんが、

さすがは本校学生。その状況を逆手にとって、「せっかくこの年度の卒業制作をするのなら」と、いつもない企画もどんどん出てきています。ぜひお楽しみに！



昨年度の卒業制作映画『クールガイ』
上映風景（あべのアポロシネマにて）



昨年度の卒業制作演劇『華よ咲け』
上演風景（近鉄アート館にて）

映像クリエイション学科 今年度初課題は1・2年合同動画

新型コロナウイルスの影響で、学校での本格授業が 6 月となった映像クリエイション学科。まず取り掛かった課題は、映像学科 1・2 年合同での動画製作。「まずは仲間を知ろう」ということで、どんな学生がいるのか、グループを作って、それぞれのメンバーを紹介する「グループ紹介動画」を作りました。様々な個性や演出に、発表会は爆笑の渦でした。



映像クリエイション学科2年 ミュージックビデオ課題は大好評！



本校映像学科 映画・テレビ製作コースの BIG 4 課題の 1 つ、「ミュージックビデオ」が無事クラシックアップ！本校の MV は長年、心斎橋の地下街「クリスタ長堀」で放映されるなどそのクオリティに定評をいただきました。さてさて、今年度はどんな出来に仕上がっているのか？これから編集や合成などの仕上げが待っていますが、学生の手応えは「上出来」だそうです！

CM コンテスト出品作品に 映像1年大盛り上がり

映像学科 1 年は、自分の適性や就職先とのマッチングを徹底した「体験主義」で進めています。まずは映画・テレビや舞台にも分けずに、とにかく全員で映像の授業を受け、映像の課題をする。そして全員で舞台の授業を受け、舞台の課題をする。そしてようやくコースを選ぶのです。今年の前期前半の映像課題はコンテスト出品 CM。4 班に分かれて映像作りを楽しみました。



映画監督と一緒に ブランデッドムービーを作成中！



映像学科 1 年の名物授業の中に、映画監督の川上先生の授業があります。映画監督としてはもちろん、映画祭の企画・プロデュースから、日米合作映画の日本側ラインプロデューサーまで、幅広く活躍する川上先生のいろんなセンスやテクニックを間近で勉強できるまたたない授業。昨年はこの授業で作成した映像が、大阪交流映画祭のイベントでも上映されました。